

各地区の女性防火クラブから

「茜部女性防火クラブの活動」

茜部女性防火クラブ

会長 和田 陽子

茜部女性防火クラブは、本年度、総勢三十四名のクラブ員で活動しております。

まちづくり協議会、消防団、市民消防隊、水防団、日赤奉仕団等の各団体の方々のご協力をいただき、地域活動を行っております。

十一月二十三日に茜部地域防災訓練に参加しました。

コロナ禍により規模を縮小して実施しましたが、クラブ員のほとんどが参加することができました。

防災訓練時における主な活動内容は三点です。

一 日赤奉仕団のアルファ米作りのお手伝い

二 避難所設営訓練

三 防水・消火器操作方法・土嚢の作り方の体験

避難所設営訓練では、新型コロナウイルス感染症拡大予防を施した避難所設営方法を学びました。

また、日赤奉仕団と協力して

作成したアルファ米と茜部女性防火クラブから長期保存のできる野菜ジュースの二種類を参加者に配布しました。

コロナ禍でも災害時に向けて支えあえる地域にしていきたいと考えております。

また、クラブ員の交代を通してクラブ活動の経験者を増やし、年々地域の支えになる人材を広げていくことで、災害時にスムーズな活動ができ、それが減災に結びつけば良いと考えております。



「日野女性防火クラブの活動」

日野女性防火クラブ

会長 酒井 伊紀

日野女性防火クラブは、昭和五十一年四月一日に設立されました。

平成二十四年四月一日に町づくり協議会発足に伴い、協議会所属団体として地域での防災訓練・清掃活動・市民運動会・日野小学校の夢づくり参加協力・日野小学校下校時の交通安全見

守り等、様々な活動をしていきます。

女性防火クラブとして、通年「火の用心」のぼり旗を地域に設置していきます。

また、年二回「女性防火クラブだより」を発行し、各自治会に配布してまいります。

毎年、全クラブ員を対象に火災予防講習会を開催しています。今年度もコロナ禍のため、密にならないように会場を四つに分け、さらに参加者もグループに分けてローテーションを組んで実施しました。

講師には、中消防署員にお願いをして次の内容について実施しました。

一 公民館駐車場にて水消火器を用いた初期消火訓練

二 公民館一階にて各地域における消火器設置場所の確認及び火災時の煙の危険性について

三 公民館二階にて日常生活に潜む危険予知訓練

四 日野交流センターにて空き缶こんろ作り

空き缶こんろ作りでは、災害時に備えてアルファ米の炊き出し訓練を実施しました。

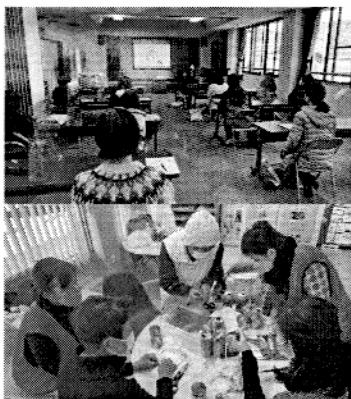
また、「お湯ポチャ料理」でカ

レーを作りました。

参加されたクラブ員の方々からは、空き缶からこんろが作れることやご飯が炊けることに驚きの声があがり、火災時の煙の恐ろしさがわかってよかったとの声がありました。

「お湯ポチャ料理」のカレーがおいしくて、もつと他の料理も作ってほしかったと大好評でした。

今後も地域の安心・安全のため、防火の大切さと災害への備えを万全にするため、様々な講習会を実施していく心構えです。



火災予防講習会の様子